

Migration Janken

(移住ジャンケン)

高学年用

概要 相手の持っているミニカードが何か当て、自分のチームに引き入れていくゲーム

ターゲット ターゲット単語・センテンスの定着

準備物 ミニカード×児童数、タイマー

導入 ターゲット単語・センテンスの導入

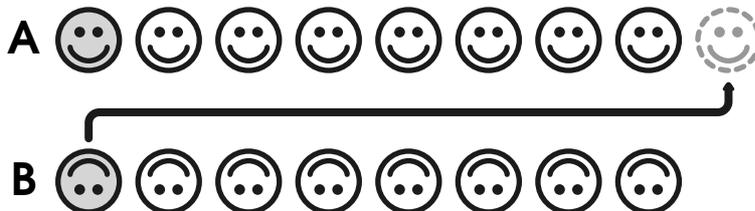
児童を2チームに分け、各チームを縦1列に並ばせる。

ターゲット単語のミニカードを各児童に配り、他人に見せないように注意する。

進め方

- ①各チーム、先頭の児童同士がジャンケンをして、勝った児童(A)が負けた児童(B)のミニカードを予想する。
- ②Aの予想が当たれば、BはAの列の最後尾につき、Aのチームに加わる。

(例) Do you like ~?



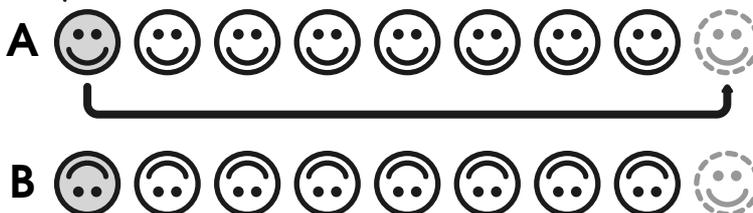
(例) Yes I do.

③Aの予想が当たらなければ、逆にBがAのミニカードを予想する。

④Bの予想が当たれば、AはBの列(チーム)に加わる。

⑤お互いに予想が外れたら、自分の列(チーム)の最後尾に戻る。

(例) No, I don't.



(例) No, I don't.

⑥順番にジャンケンをして、最後に1列になって先頭にいる児童の勝ち。又は、タイマーをセットしておき、タイマーが鳴った時点で、列が長いチームの勝ち。

バリエーション

・中・高学年クラスでは、センテンス(例:Do you have ~? Can you play~?)を入れる。

・中・高学年クラスで、慣れてくれば、Can you play~? Do you like ~?等、自分のことについて言えるセンテンスをターゲットにする場合、ミニカードを使用せず、自分のことについて答えさせてもよい。

(※答えは、最初に決めてどこかに書かせる、カードを選ばせておく、等する。)

アクティビティ実践例

略語一覧

PC	ピクチャーカード	HP	ECCジュニア・ホームページ
S	児童(1名)	C	クラス
Ss	児童(複数)	HRT	担任の先生

準備物 科目ミニカード×児童数

センテンス&ボキャブラリー art, English, math, music, PE, science, Japanese
Do you like~? Yes, I do. / No, I don't.

活動内容	先生の動き	児童の動き
モデル	<p>S1, S2, S3, S4, and S5, come up to the front. (S1, S2, S3, S4, S5, 前に出てきてください。)</p> <p>S1, S2, and S3, you are team A. (S1, S2, S3はAチームです。)</p> <p>S4, S5, and I are team B. (S4, S5, そして先生はBチームです。)</p> <p>Make lines. (列になってください。)</p> <p>I'll give each of you a card. (カードを一枚ずつ配ります。)</p> <p>Don't let anybody see your card. (誰にも自分のカードを見せないでください。)</p> <p>S1 and I do Janken. (S1と先生がジャンケンをします。)</p> <p>Stone, scissors, paper, one, two, three! I win! (先生が勝ちました。)</p> <p>So I get to guess what S1 has. (先生は、S1が何のカードを持っているか当てます。)</p> <p>I ask S1, "hmm....do you likeart?" (S1に、「う〜ん、美術が好きですか?」と質問します。)</p> <p>S1, look at your card. (S1, 自分のカードを見てください。)</p> <p>Yes or no? (はい? いいえ?) S1, say, "no, I don't." (S1、「いいえ、違います。」と言ってごらん。)</p> <p>Good. (よろしい。)</p> <p>S1, it's your turn. (S1, あなたの番です。)</p> <p>Ask me, "do you like~?" (先生に、「あなたは〜が好きですか?」と聞いてごらん。)</p> <p>講師は自分のカードを見て、迷ってから答える。 Yes, I do. (はい、そうです。) Great! (よくできました。)</p> <p>Now I have to go to the back of his line. (先生は、S1の列の後ろに並ばなければなりません。)</p> <p>S1 and S4, do Janken. (S1, S4, ジャンケンをしてください。)</p> <p>S1, you get to ask, "do you like~?" (S1, 「〜が好きですか?」と質問できます。)</p>	<p>S1: Stone, scissors, paper, 1, 2, 3! S1: あ、負けた。</p> <p>S1: 違うよ。</p> <p>S1: No! (いいえ。) S1: No, I don't. (いいえ、違います。)</p> <p>S1: え〜と。PE?</p> <p>S1: Do you like PE? (体育が好きですか?)</p> <p>S1&S4: Stone, scissors, paper, 1, 2, 3! S1: 勝った!</p> <p>S1: Do you like math? (算数が好きですか?)</p>

活動内容	先生の動き	児童の動き
モデル	<p>S4, now it's your turn. (S4、あなたの番です。)</p> <p>Neither of you could guess the cards. (どちらも当てられなかったね。)</p> <p>S1, S4, go back to the end of your line. (S1、S4、自分の列の後ろに戻ってください。)</p> <p>同様に、児童が理解するまで行う。</p>	<p>S4: No, I don't. (いいえ、違います。)</p> <p>S4: Do you like music? (音楽が好きですか?)</p> <p>S1: No, I don't. (いいえ、違います。)</p> <p>S1&S4: OK! (オッケー)</p>
アクティビティを行う	<p>児童を2列に並べる。 Make two lines. (2列に並んでください。)</p> <p>This line is team A. (この列はAチームです。)</p> <p>This line is team B. (この列はBチームです。)</p> <p>I'll give each of you a card. (カードを一枚ずつ配ります。)</p> <p>Here you are. (どうぞ。)</p> <p>I'll set the timer for 5 minutes. (タイマーを5分にセットします。)</p> <p>Are you ready? (準備はいいですか?)</p> <p>S1 and S2, you do Janken. (S1、S2、ジャンケンをしてください。)</p> <p>Start! (スタート!)</p> <p>講師は、児童が理解して進められているか、ターゲット単語を大きな声で発話できているか、確認しながら、巡視する。</p> <p>Time is up! (時間切れです。)</p> <p>This line is longer! (こっこの列が長いですね。)</p> <p>You are the winner! (あなた達の勝ちです。)</p> <p>*時間があれば、もう一度行う。 *男女対抗で行っても盛り上がる。 *また、できるようであれば、カードを使わず、自分の好みを言わせてもよい。</p>	<p>Ss: Thank you. (ありがとう。)</p> <p>C: Yes! (はい!)</p> <p>S1&S2: Stone, scissors, paper, 1, 2, 3!</p> <p>Ss: Yeah! やった!</p>